

# 大山と出雲のつながりひもとく

## 大山開山1300年祭に向けて 歴史シンポジウム

2018年の大山開山1300年祭を前に、大山と出雲地方のつながりをひもとく歴史シンポジウム「大山と出雲」が5月20日、鳥取県伯耆町丸山の大山ロイヤルホテルであった。国引き神話の舞台となった弓ヶ浜半島や大山を望む最上階のレストランを会場に、中海・宍道湖圏域の神職や僧侶、識者が、基調講演やパネルディスカッションを通じて、古代から脈々と続く大山と出雲の結び付きの深さについて論議を深めた。



大山と出雲のかかわりについて論議する左から、大館宏雄住職、清水谷善圭住主、秦和憲宮司、中原育所長



ヤツカミツオミツノミコトが国引きを終えた後、杖をついた場所との伝承が残る「意字の杜」と美保関をつなぎ止めるくいになったとされる大山＝山陰中央新報社刊「神話のふるさと」より 小滝達也撮影

### 基調講演要旨

### わが心の山『大山』と『出雲国風土記』

私の祖父が松江市に家を建てた際には条件があった。南には宍道湖と鉄道、北には松江城、そして東には大山が拝めることだった。そこで育った私は大山が大好きで、榊水高原側の正面登山道から山頂を目指し、幼稚園児の頃から毎年スキーも楽しんだ。松江に住む人々にとっても身近な存在で、鳥取県の山という思いはない。松江市の南郊には信仰の対象だった「神名火山」の一つ、神名種野(茶白山)がある。宍道湖東岸からは大山と



大館 宏雄氏 (大山寺寛政院住職)＝鳥取県大山町

### 仰ぎ見る独立峰を信仰

本間 大山の信仰を支える仏教も大陸から伝わってきた。清水谷 山陰は日本でも早い段階で仏教が伝わった。清水寺の開基は587年。平成3年の本堂解体修理以前は出雲国風土記に記された安来の教皇寺が前身と考えられていた。小さなほくらだったかもしれない。

### 交流語るくくにびき神話

本間 松江城天守に祈禱札を納めたころの大山寺は非常に力があつた、大名との関係も深かった。大館 大山寺の僧侶は大変な法力があり、それを僧侶いようとしたのが戦国武将だった。毛利氏と尼子氏の勢力争いに巻き込まれ、寺の内部が乱れたのを立て直したのが豪門僧正。豊臣秀吉が備中高松城で水攻めをする際、雨乞いをして雨を降らせたといわれる。秀吉の家臣



本間 恵美子氏

### 「宝の山」を未来に発信

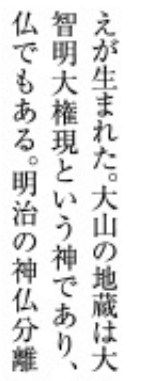
本間 鳥根では古事記編纂1300年を機に、古事記や日本書紀を自らの文化遺産として捉え直す住民主体の取り組みが活発になった。大山開山1300年祭も、未来へつなげる取り組みになるよう積極的に発信してほしい。大山は宝の山なのだから。



清水谷 善圭氏 (清水寺住主)＝安来市

### 古来から神と仏が一体に

本間 くにびき神話は大陸型墳墓、出雲のかかわりは深かった。大館 周囲のどこからでも仰ぎ見ることが出来る独立峰の大山は、季節や見る角度によって、さまざまな姿を見せている。人は高い山に神が宿ると考えた。神はもとと実体はなかった。神は姿が確立している。そこで神が仏の姿をして、人を苦しめから救うという考



秦 和憲氏 (長浜神社宮司)＝出雲市

### 同型墳墓が関係示す

本間 大山1300年祭の前触れとなる開山法要は、出雲の国寺縁座の会の平和祈願祭としても執り行われる。思いを聞きたい。清水谷 米同時多発テロの発生を目的にしたりしたとき、宗教学者が世界平和のためにできることはないのかという思いからだった。もともとお寺とお宮は一緒で同居している。ならんと一緒に行うようじゃないかと、20の社寺で神仏霊場をつくったが、その枠組みを国引き神話に置いたのが、伯耆国の大山寺と大神山神社をお訪いした。



中原 斉氏 (鳥取県埋蔵文化財センター所長)

りもさらに奥に神社があるのは非常に不思議だが、長浜神社に仕えていた社家は「日野家」で、神仏習合のころは、長浜・金持神社とも妙見菩薩につながる妙見宮があった。鳥取県内に「八束水(ヤツカミ)」という地名が見られる。どんな関連があるのか、非常に興味深い。

### 古代から続く特別な思い

元鳥根県立八雲立つ風土記の丘所長 NPO法人出雲学研究所副理事長

並んで見えるが、二つの山は同じような形をしている。古代のひとも同じ光景を見ており、二つの山を重ね合わせて仰ぎ見る感覚を持っていただのしれぬ。

そして茶白山のふもとに広がり、出雲国庁や国分寺などが置かれた意字平野からは、冬澄み渡った日には上の写真のような光景が見られる。手前に写っているのは、ヤツカミツオミツノミコトが国引きをした後、杖をついた場所とされる「意字の杜」だ。

こんなに近く大きく見え

大山と出雲のかかわりは古代から深い。奈良時代に編纂された出雲国風土記に「火神岳」と記されたのが、大山最古の記載であり、大山寺縁起巻には、開山の祖とされる金連上人は出雲国玉造の金連上人とされる。近世に目人だったとされる。近世に目を向けて、松江城天守が国宝指定される決め手となった折禱札が大山寺によるものだった。

出雲国風土記の国引き神話では、最後に北陸から引いてきた土地を大山につなぎ止める。伯耆国の山をくいにしなげなければならないほど、出

## 伯耆国「大山開山1300年祭」プレ・イヤー開催中

伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会

事務局 〒683-0054 米子市税町1丁目160 鳥取県西部総合事務所地域振興局内  
TEL0859-31-9363 FAX0859-31-9368 ホームページ http://www.daisen1300.org